

自主防災組織 立ち上げと活動のご紹介

平成29年2月18日

台谷町内会 自主防災組織

目次

1. 台谷町内会の概要
2. 台谷町内会自主防災創設の準備
3. 自主防災会議の発足
4. 自主防災組織設立
5. 平成26年度活動内容
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
8. 今後の課題

目次

1. 台谷町内会の概要

2. 台谷町内会自主防災創設の準備
3. 自主防災会議の発足
4. 自主防災組織設立
5. 平成26年度活動内容
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
8. 今後の課題

1. 台谷町内会の概要

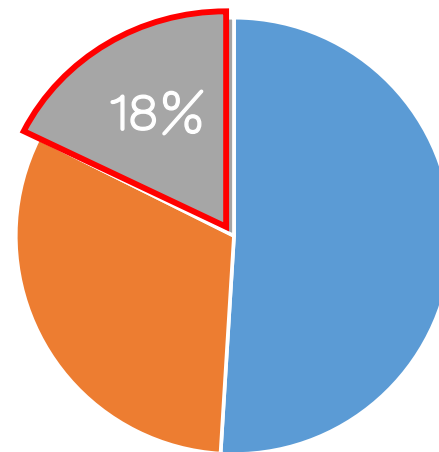


概要

湘南大庭地区の中で最南端に位置する自治会で、高台にある「台地区」と、その下に広がる「谷・築山地区」から構成される地域です。

世帯数:おおよそ250世帯

町内会加入状況



■ 会員 ■ 準会員 ■ 非会員

1. 台谷町内会の概要

◎標高:約15~40m

◎揺れやすさ

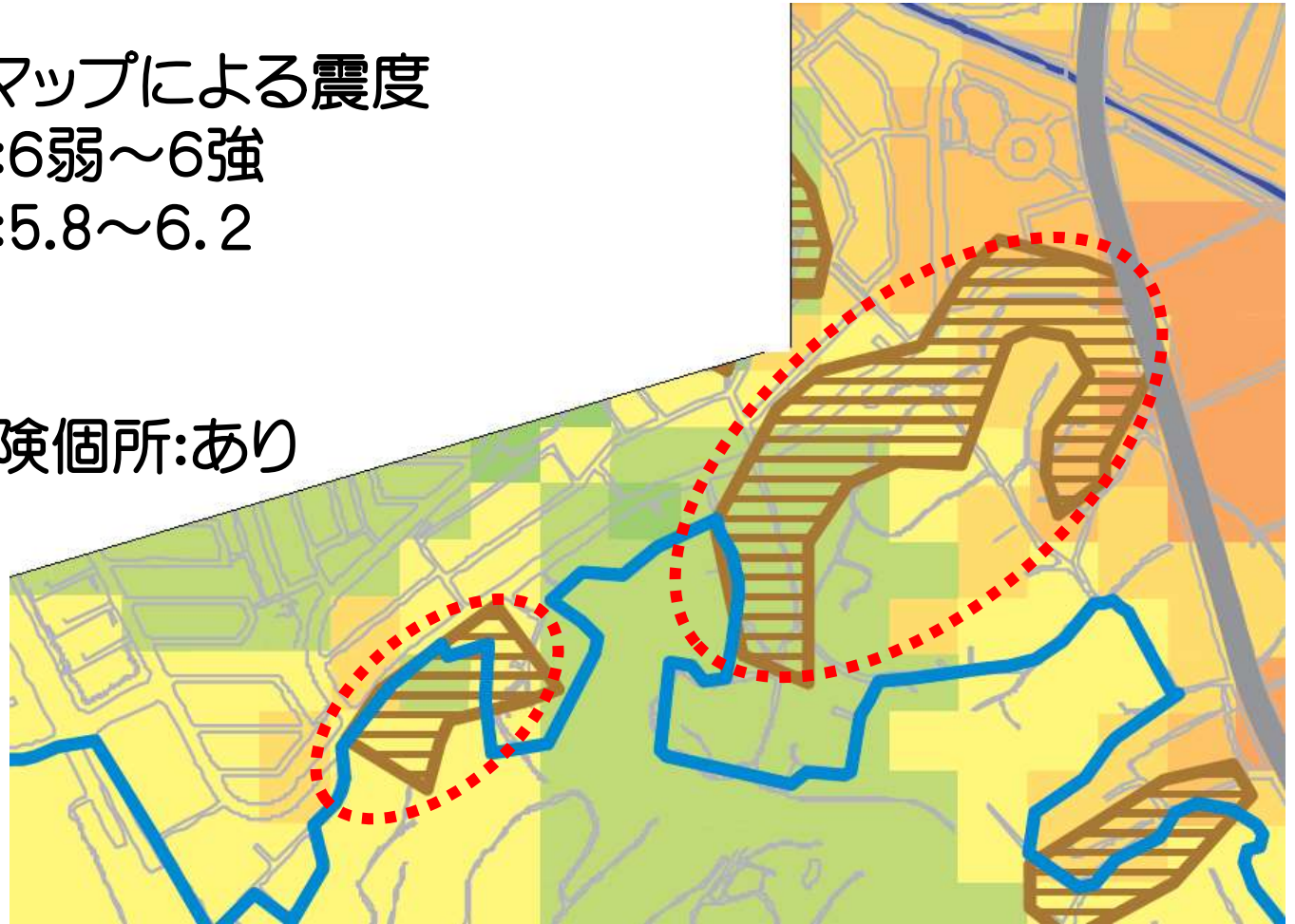
ハザードマップによる震度

震度階級:6弱~6強

計測震度:5.8~6.2

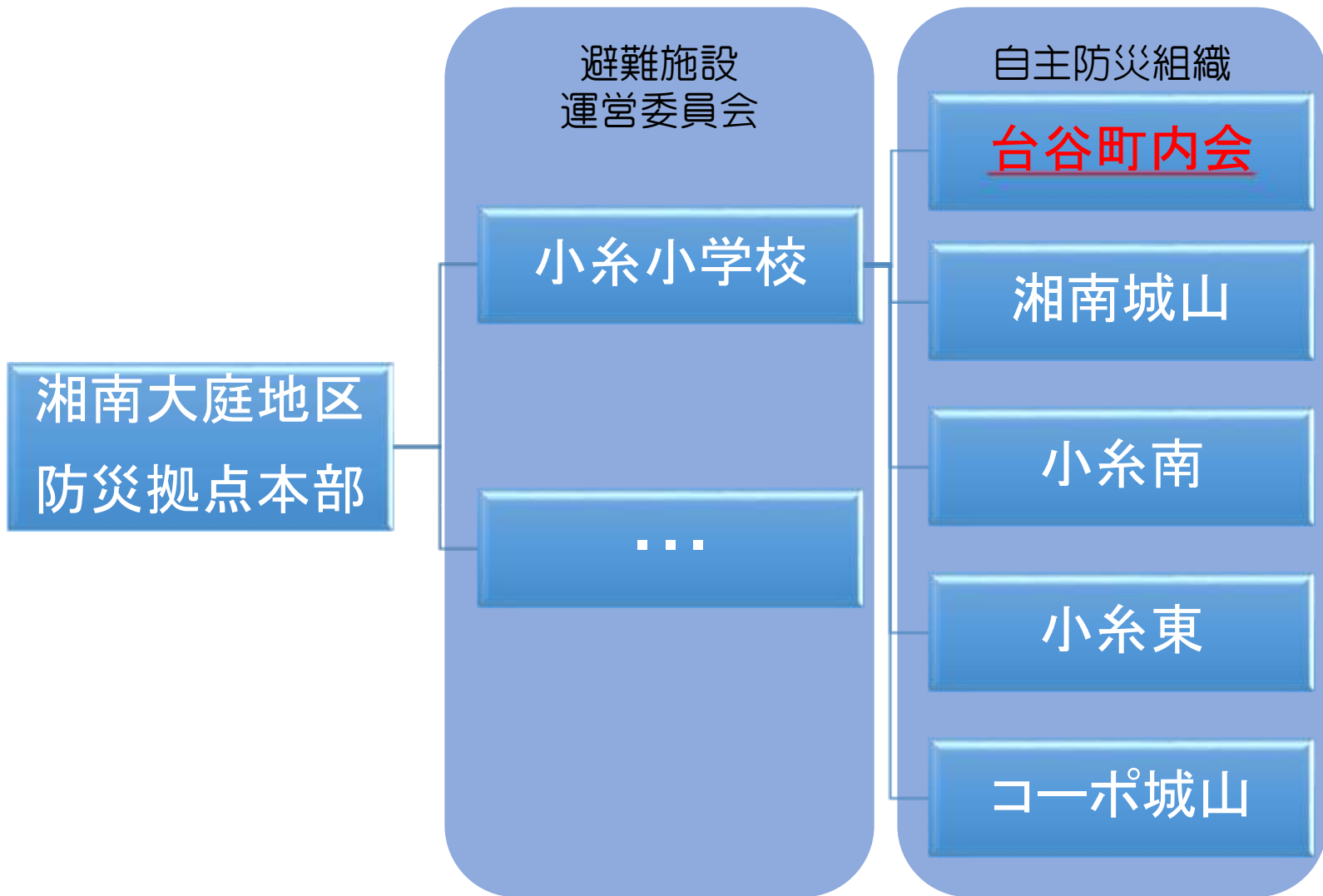
急傾斜地

崩壊危険箇所:あり



1. 台谷町内会の概要

湘南大庭 防災組織との関連



目次

1. 台谷町内会の概要

2. 台谷町内会自主防災創設の準備

3. 自主防災会議の発足

4. 自主防災組織設立

5. 平成26年度活動内容

6. 平成27年度活動内容

7. 平成28年度活動内容

8. 今後の課題

2. 台谷町内会自主防災創設の準備

平成23年(2011年)3月11日
東日本大震災発生

平成24年(2012年)11月2日

当時の町内会長による「防災組織立ち上げ会議」の招集
[目標]

平成25年度自主防災組織設立に向けた準備委員会の創設

[出席メンバー]

町内三役(会長、副会長、会計)、防災部長

議題

- 1) 防災組織についての説明
- 2) 防災役員選出について
- 3) 防災倉庫備品について

目次

1. 台谷町内会の概要
2. 台谷町内会自主防災創設の準備
- 3. 自主防災会議の発足**
4. 自主防災組織設立
5. 平成26年度活動内容
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
8. 今後の課題

3. 自主防災準備委員会の発足

平成25年(2013年)4月28日

第一回 台谷地区自主防災準備委員会議

目的

- 1) 防災役員選出
- 2) 小糸小学校避難施設運営委員会 役員選出
- 3) 自主防災定例会議の目的について

3. 自主防災準備委員会の発足

第一回 台谷地区自主防災準備委員会議

1) 防災役員選出

防災役員として、以下の8名を選出。

- ・前年度町内会 三役および防災部長
- ・当年度町内会 三役および防災部長

2) 小糸小学校避難施設運営委員会 役員選出

運営委員会 副会長

運営委員会 食料班(班長1名、班員2名)

3) 自主防災定例会議の目的について

①自主防災組織設立

②防災マニュアル策定

③防災倉庫の備品整備および活用

④今後の活動について

目次

1. 台谷町内会の概要
2. 台谷町内会自主防災創設の準備
3. 自主防災会議の発足
- 4. 自主防災組織設立**
5. 平成26年度活動内容
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
8. 今後の課題

4. 自主防災組織設立

平成26年(2014年)7月27日

台谷町内会臨時総会開催

目的

- 1) 自主防災組織 規約・体制について
- 2) 準備金、防災予算について

4. 自主防災組織設立

台谷町内会臨時総会

1) 自主防災組織 規約・体制について

[自主防災組織 規約]

自主防災組織準備委員会で作成した草案をもとに、
台谷町内会 臨時総会にて承認

[体制]

組織長、副組織長 他 **全19名体制**で発足

2) 準備金、防災予算について

[準備金]

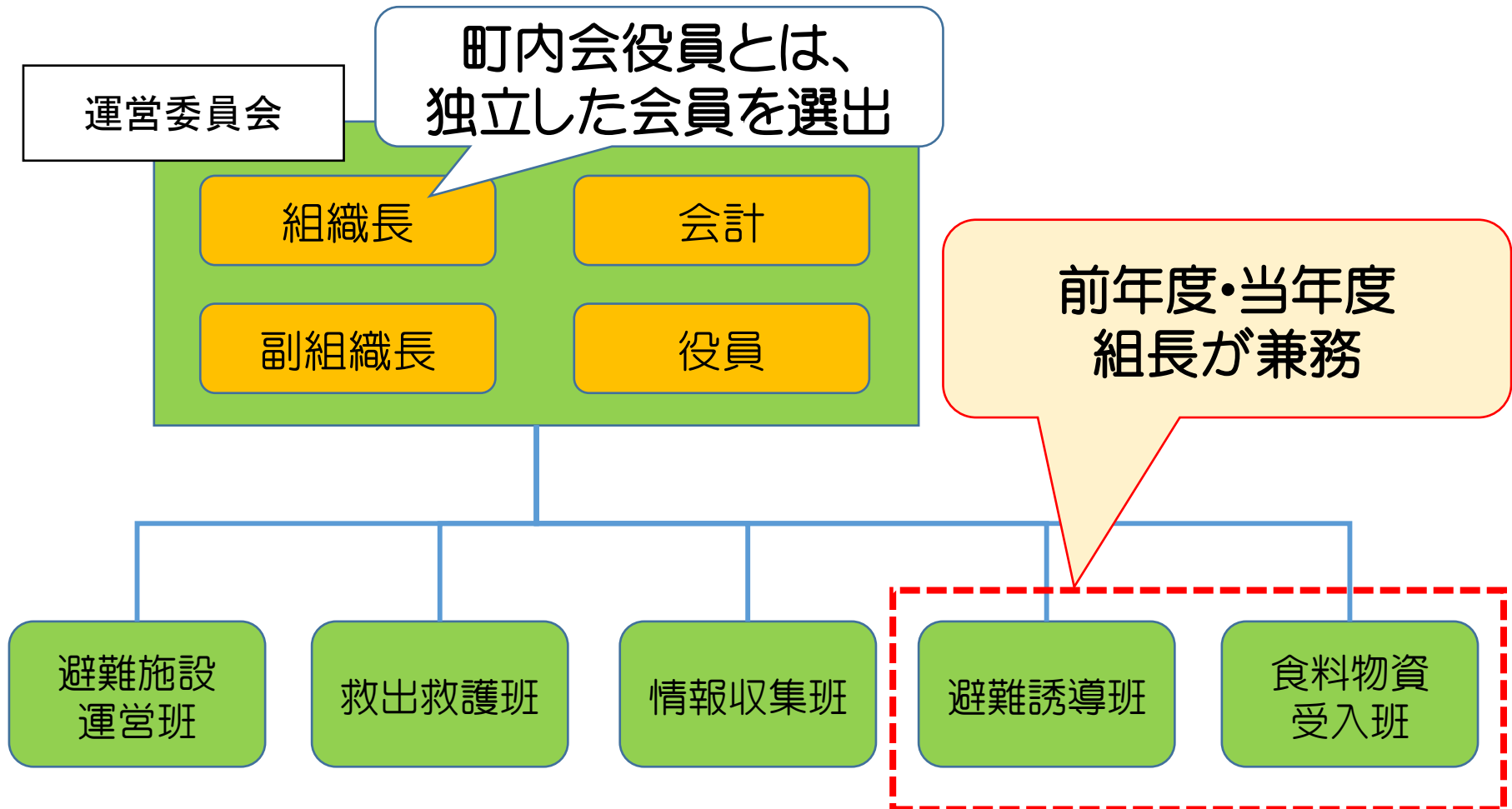
準備委員会で検討した防災資機材購入のため、
町内会より準備金出資。

[防災予算]

町内会費の10%を防災予算として充当することを決定。

4. 自主防災組織設立

自主防災組織 体制図



目次

1. 台谷町内会の概要
2. 台谷町内会自主防災創設の準備
3. 自主防災会議の発足
4. 自主防災組織設立
- 5. 平成26年度活動内容**
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
8. 今後の課題

5. 平成26年度活動内容

・活動内容

活動内容	活動時期
湘南大庭地区防災訓練(図上訓練)	8月
小糸小・藤沢西高 避難施設開設訓練	11月
防災組織幹事会	9月、10月、11月、3月
防災資機材購入	3月



5. 平成26年度活動内容

防災資機材について

町内会資機材の棚卸を実施

⇒避難器具・給食給水関連はあるが、
初期行動に関する資器材が不足していると判断。

避難器具

発電機
投光器
テント

その他

ラジオ
担架(肩掛け)

給食給水

寸胴鍋
両手鍋
七輪
BBQセット・炭

5. 平成26年度活動内容

防災資機材について

検討の結果、災害発生時の初期行動に必要な
「情報収集」「初期消火」「救出救護」に関する資機材購入

情報収集

トランシーバ
防災ベスト

初期消火

消火用バケツ
(折り畳み式)

救出救護

リヤカ
担架
ヘルメット
救急セット

目次

1. 台谷町内会の概要
2. 台谷町内会自主防災創設の準備
3. 自主防災会議の発足
4. 自主防災組織設立
5. 平成26年度活動内容
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
8. 今後の課題

6. 平成27年度活動内容

・活動内容

活動内容	活動時期
 自主防災組織(図上訓練)	5~6月(計4回)
町内会夏祭りへ模擬店出店	8月
 自主防災訓練(炊き出し)	8月
湘南大庭地区防災訓練(図上訓練)	8月
小糸小・藤沢西高 避難施設開設訓練	11月
 自主防災マニュアル作成	6月~2月
避難行動要支援者との話し合い	4月~3月

6. 平成27年度活動内容

・活動内容

活動内容	活動時期
自主防災組織(図上訓練)	5~6月(計4回)
町内会夏祭りへ模擬店出店	8月
自主防災訓練(炊き出し)	
湘南大庭地区防災訓練	
小糸小・藤沢西高 避難訓練	
自主防災マニュアル作成	6月~2月
避難行動要支援者との話し合い	4月~3月

正会員130世帯の内、**120名**を超える参加となり、大規模な訓練となった

6. 平成27年度活動内容

・自主防災組織(図上訓練)

[背景]

防災知識の普及について、

町内会会員にどのように伝えればよいか防災会議にて議論。

[意見]

- ・**広報紙やマニュアルを配布するだけでは「分からない」。**
- ・実際に体験してもらい、一緒に考えてもらうのが一番よい。
- ・湘南大庭地区で実施している図上訓練を参考に、自治会でも図上訓練を実施してみよう。
- ・防災役員のみで予行演習を実施
 - ⇒災害発生時の初期行動について理解が深まった。
 - ⇒意見が活発に出るように、
少人数での訓練を実施することに決定。

6. 平成27年度活動内容

・自主防災組織(図上訓練)

[実施内容]

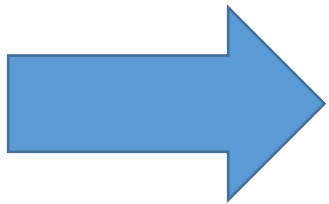
湘南大庭地区防災図上訓練のシナリオをもとに、大地震が発生した場合に

- どのようなことが起きるのか
- どのような行動をとったらよいのか

について、町内会館にて話し合いました。

[スケジュール]

5～6月にかけて、町内会の組ごとに合計4回に渡って実施し、約120名の町内会員が参加する大規模な訓練となりました。



訓練で議論した内容をもとに、
家庭配布用防災マニュアルを作成

6. 平成27年度活動内容

・自主防災組織(図上訓練)

[地震発生直後の行動]

- ・机の下に入る。
- ・防災頭巾をかぶる
⇒身の安全の確保を第一に!

- ・ドアを開けておく。
- ・外にでるか? でないか?
⇒瓦がある場合は落ちてくる。
すぐには出ないこと。



普段から安全な場所を確認しておく必要性!

6. 平成27年度活動内容

・自主防災組織(図上訓練)

[揺れがおさまったら]

- ・出入口、火の元の確認
- ・ガラスで怪我⇒厚手の履物
- ・情報収集(NHKをつける)
- ・家族の安否確認

(メール、☎伝言ダイヤル171)

[地震発生から10分経過]

★近隣の安否確認は？

- ・声をかける(呼びかける)
- ・外に出れば、近所の確認可能
- ・出ていない方はどうする？
⇒目印(旗・タオルなど)を出す。



町内会として統一の目印が必要！！

6. 平成27年度活動内容

・自主防災組織(図上訓練)

[いざ避難開始するときどこへ行けばよいか?]

➤一時避難場所(震度5強で避難)

舟地蔵公園、台谷公園、稻荷の森

➤広域避難(大規模火災発生時)

芙蓉カントリー、大庭城址公園

➤避難施設

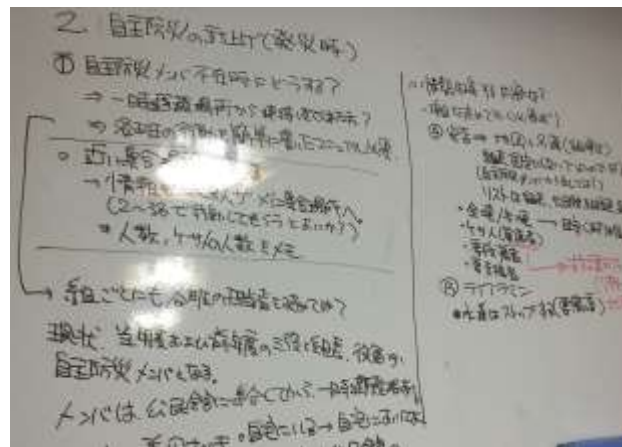
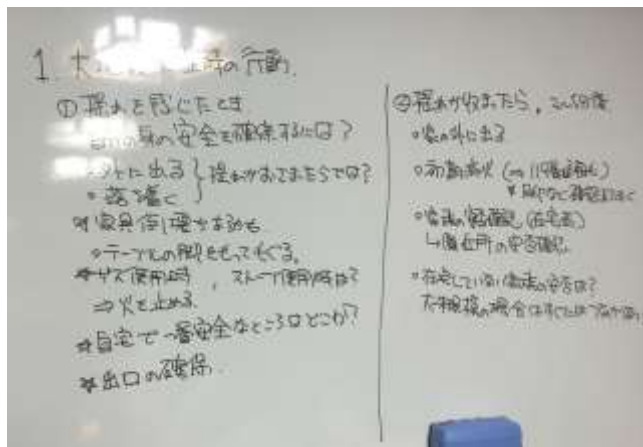
小糸小学校

段階的な避難が必要であり、
被災時から避難完了までの行動をまとめるべき。

6. 平成27年度活動内容

・自主防災組織(図上訓練)

[風景]



6. 平成27年度活動内容

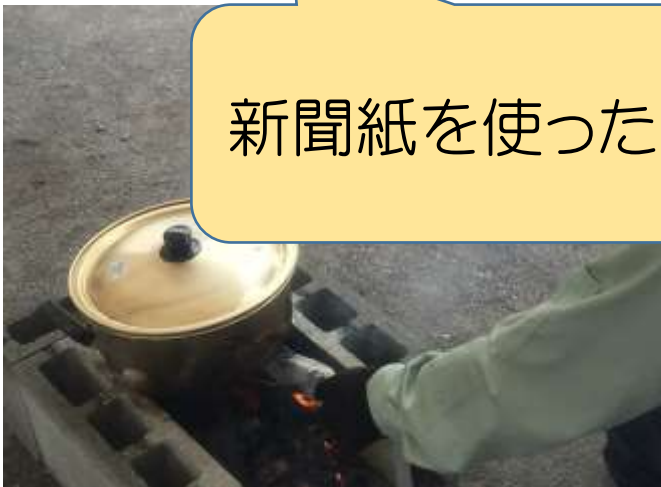
・活動内容

活動内容	活動時期
自主防災組織(図上訓練)	5~6月(計4回)
町内会夏祭りへ模擬店出店	8月
自主防災訓練(炊き出し)	8月
湘南大庭地区防災訓練(図上訓練)	8月
小糸小・前	11月
自主防災	6月~2月
避難行重	4月~3月

自主防災組織立ち上げ後、
初の防災訓練の開催！

6. 平成27年度活動内容

- ・自主防災組織(炊き出し訓練)
[風景]



新聞紙を使った炊飯



6. 平成27年度活動内容

・活動内容

活動内容	活動時期
自主防災組織(図上訓練)	5~6月(計4回)
町内会夏祭りへ模擬店出店	8月
自主防災訓練(炊き出し)	8月
湘南大庭地区防災訓練(図上訓練)	8月
小糸小・藤沢西高 避難施設開設訓練	11月
自主防災マニュアル作成	6月~2月
避難行動要支援者との話し合い	4月~3月

6. 平成27年度活動内容

・災害時行動マニュアルの作成・全戸配布

同年5～6月に実施した図上訓練での議論をもとに、自助を中心とした「防災マニュアル 各家庭向け」を作成。

主な記載事項

1. 災害発生に対する普段からの準備
2. 大規模地震が発生してから避難開始までの行動

6. 平成27年度活動内容

・災害時行動マニュアルの作成・全戸配布

[作成]

台谷町内会 自主防災組織
防災マニュアル
各家庭向け（保存版）

2016年（平成28年）2月



6. 平成27年度活動内容

・災害時行動マニュアルの作成・全戸配布

[作成]

大規模地震発生から避難開始まで（その1）

1. 地震発生直後の行動

- ・落ちついて、自分の身を守ろう！



2. 揺れがおさまったあとに取るべき行動

- ・ガス、電気、火気の停止（出火時は初期消火を）
- ・ドアや窓を開けて、逃げ道を確保
- ・自宅にいる家族の安全を確認（家具の下敷きなど）
- ・靴を履く（ガラスの破片などから足を守る）

避難消火のポイント



大規模地震発生から避難開始まで（その2）

3. 揺れがおさまったあとに取るべき行動

- ・安全確保の意思表示（門扉に白いタオルを）
- ・近隣の安全確認
⇒消火活動・人命救助は2名以上で行動を！
- ・戸締り、非常持ち出し品を確認し、一時避難場所へ

4. 一時避難場所での行動

- ・自主防災役員を自印に集合
⇒オレンジのベストを着用しています
- ・自主防災役員による安全確認
⇒避難世帯・不在（仕事、学校、外出など）、行方不明、連絡の取れない世帯は自宅まで確認に、災害時自主防災役員を数名指名
⇒一時避難場所ごとに4名以上を指名します。
- ・指名された自主防災役員は自治公民館に集合
- ・火災被害拡大など、状況により広域避難場所へ
⇒自主防災組織長が避難の判断をする。

目次

1. 台谷町内会の概要
2. 台谷町内会自主防災創設の準備
3. 自主防災会議の発足
4. 自主防災組織設立
5. 平成26年度活動内容
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
8. 今後の課題

7. 平成28年度活動内容

・活動内容

活動内容	活動時期
町内会夏祭りへ模擬店出店	8月
自主防災訓練(雨天中止)	8月
湘南大庭地区防災訓練(図上訓練)	8月
小糸小・藤沢西高 避難施設開設訓練	12月
災害時自主防災組織立ち上げ訓練	2月



7. 平成28年度活動内容

- ・災害時自主防災組織立ち上げ訓練

[目的]

- ・防災マニュアルに沿った初期行動の共有
- ・災害時の水節約術の情報共有(炊き出し訓練)

[内容]

第一部:白タオルによる安否確認訓練

- ・各家庭での白タオル提示、情報収集班による確認

第二部:体験型訓練

<共助に関する訓練>

- ・救出救護訓練(AED蘇生術、車いす・担架の取り扱い)
- ・初期消火訓練

<自助に関する訓練>

- ・大規模地震体験(起震車、煙体験)
- ・炊き出し訓練(少量の水による炊き出し方法)

7. 平成28年度活動内容

- ・災害時自主防災組織立ち上げ訓練

[目的]

- ・防災マニュアルに沿った訓練
- ・災害時の水節約術の訓練

正会員130世帯のうち、
73世帯が白タオルを提示。
全体の6割程度の参加率

[内容]

第一部:白タオルによる安否確認訓練

- ・各家庭での白タオル提示、情報収集班による確認

第二部:体験型訓練

< 共助に関する訓練 >

- ・救出救護訓練 (AED蘇生術、車いす・担架の取り扱い)
- ・初期消火訓練

< 自助に関する訓練 >

- ・大規模地震体験 (起震車、煙体験)
- ・炊き出し訓練 (少量の水による炊き出し方法)

7. 平成28年度活動内容

・災害時自主防災組織立ち上げ訓練

[目的]

- ・防災マニユ
- ・災害時の水

[内容]

第一部:白夕

- ・各家庭での日夕 提示、情報収集班による確認

第二部:体験型訓練

<共助に関する訓練>

- ・救出救護訓練(AED、車いす・担架の取り扱い)
- ・初期消火訓練

<自助に関する訓練>

- ・大規模地震体験(起震車、煙体験)
- ・炊き出し訓練(少量の水による炊き出し方法)

危機管理室や北消防署の協力で開催
・70名を超える会員が参加。
・AED講習では熱心に質問される方も。
・家具転倒防止の見直しも促された。

7. 平成28年度活動内容

- 災害時自主防災組織立ち上げ訓練
[風景(第一部 組織長説明、安否確認)]



7. 平成28年度活動内容

- 災害時自主防災組織立ち上げ訓練
[風景(AED、起震車、煙・消火体験)]



7. 平成28年度活動内容

- 災害時自主防災組織立ち上げ訓練
[風景(車いす、炊き出し、閉会の挨拶)]



目次

1. 台谷町内会の概要
2. 台谷町内会自主防災創設の準備
3. 自主防災会議の発足
4. 自主防災組織設立
5. 平成26年度活動内容
6. 平成27年度活動内容
7. 平成28年度活動内容
- 8. 今後の課題**

8. 今後の課題について

- 1) 自主防災組織マニュアルの作成
- 2) 防災知識普及活動および防災訓練の継続的な実施
- 3) 町内会非会員への自主防災活動への協力
- 4) 町内会準会員への対応
- 5) 避難行動要支援者に関する取組

ご静聴

ありがとうございました